

2018年度アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト実施報告

International Intercultural Mural Exchange [IIME]

ジャパンアートマイル (JAM)

「アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト」(後援:文部科学省・外務省、協力:JICA)は、海外のパートナー校と文化の違いを超えて共通のテーマについて学び合い、学習の成果として壁画を共同制作する学習プログラムです。これまでに67の国と地域から、1,277校 43,906名の児童生徒が参加しています。2018年度はSDGs(持続可能な開発目標)をテーマに海外校と協働学習する学校が増える傾向にあり、世界の仲間と自分たちが生きる社会に共通の課題について話し合う姿が見られました。こうした国際協働学習で生徒の意識がどのように変化したのか、どのように行動に結びついたのかについて報告します。

1 国内・海外の参加校

2018年度の「アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト」に22の国・地域からのべ96校3,814名の児童・生徒・学生が参加しました。

【参加国・地域】22の国・地域

アメリカ、インド、インドネシア、ウガンダ、エチオピア、オーストラリア、ガーナ、カナダ、サウジアラビア、スイス、スリランカ、台湾、タンザニア、デンマーク、日本、ネパール、パキスタン、フランス、ペルー、マラウイ、メキシコ、ロシア

【参加都道府県】20都道府県

北海道、宮城県、山形県、群馬県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、香川県、福岡県

【参加校・参加生徒】

参加校数:延べ96校(日本48校、海外48校)

参加生徒数:3,814名

(日本2,377名、海外1,437名)

【日本参加校・海外参加校 国・地域別一覧】

NO	国・地域名	日本校	海外校
1	Australia オーストラリア	兵庫県 赤穂市立有年小学校	Hillman Primary School
2	Canada カナダ	山形県 山形市立西小学校	Wyevale Central Public School
3		福岡県 北九州市立中井小学校	Bridgewood Public School
4		東京都 都立田柄高等学校	Lincoln M. Alexander Secondary
5	Denmark デンマーク	京都府 木津川市立木津南中学校	Maglegårdsskolen
6	Ethiopia エチオピア	愛知県 長久手市立市が洞小学校	Abiyot Fana Primary School
7		千葉県 八千代市立大和田南小学校	Maskaram Primary School
8	France フランス	東京都 多摩市立瓜生小学校	Ecole Honore de Balzac Elementaire
9		愛知県 岡崎市立秦梨小学校	Groupe Scolaire Carlepont
10		群馬県 藤岡市立北中学校	Collège La Loge des Bois
11	Ghana ガーナ	神奈川県 横浜市立本宿中学校	Shakafatu Islamic Junior High School
12	India インド	東京都 多摩市立南鶴牧小学校	Oakridge International School, Newton Campus
13	Indonesia インドネシア	兵庫県 県立芦屋国際中等教育学校	Amalina Islamic Junior High School
14		兵庫県 県立芦屋国際中等教育学校	SMP Islam Al Azhar 9

15	Indonesia インドネシア	兵庫県 県立赤穂高等学校	SMA 3 Bandung
16	Malawi マラウイ	愛知県 東浦町立緒川小学校	Patsankhondo Full Primary School
17		滋賀県 大津市立志賀中学校	Dedza LEA Primary School
18	Mexico メキシコ	兵庫県 赤穂市立高雄小学校	Comunidad Educativa Yaxunah
19		岡山県 県立岡山一宮高等学校	Colegio Inglés Americano
20		北海道 海星学院高等学校	Universidad Veracruzana Centros De Idiomas Xalapa
21	Nepal ネパール	兵庫県 赤穂市立赤穂西小学校	Azad Secondary School
22		岐阜県 多治見市立共栄小学校	Mount View English Boarding School
23	Pakistan パキスタン	香川県 観音寺市立観音寺小学校	Silver Oaks Schools & College, Wordsworth Campus
24		大阪府 追手門学院大手前中・高等学校	Mansehra Public School & College
25		滋賀県 立命館守山中学校・高等学校	Modernage Public School & College (Girls)
26	Peru ペルー	香川県 観音寺市立観音寺小学校	IEP Gakusei
27		福岡県 大牟田市立大牟田中央小学校	Colegio La Unión
28		静岡県 浜松学院中学校	Cedif Huaraz Inabif
29	Russia ロシア	京都府 立命館小学校	Secondary School №19
30	Saudi Arabia サウジアラビア	三重県 三重大学教育学部附属中学校	Al Hussan International School
31	Sri Lanka スリランカ	福井県 敦賀気比高等学校附属中学校	Devi Balika Vidyalaya
32		岐阜県 県立恵那高等学校	BT/Vincent Girls' High School
33		神奈川県 星槎国際高等学校	Ananda College
34	Switzerland スイス	兵庫県 Sherry 英語教室	Scuola Vivante
35	Taiwan 台湾	愛知県 岡崎市立六ツ美北部小学校	Taipei Municipal Ying-Qiao Elementary School
36		東京都 渋谷区立富谷小学校	Hsin Chya Elementary School
37		群馬県 藤岡市立小野小学校	Wen Hua Elementary School
38		愛知県 東浦町立藤江小学校	Taipei Municipal Taiping Elementary School
39		愛知県 知多市立佐布里小学校	Wen Ya Elementary School
40		新潟県 新潟市立亀田西小学校	Beitou Elementary School
41		兵庫県 神戸大学附属中等教育学校	New Taipei Municipal Fuhe Junior High School
42		愛知県 豊橋中央高等学校	National Shanhua Senior High School
43	Tanzania タンザニア	宮城県 富谷高等学校	Kola Hill Secondary School
44	Uganda ウガンダ	香川県 観音寺市立観音寺小学校	Goshen Primary School Kisoga
45		愛知県 名古屋市立丸の内中学校	Kabalega Secondary School
46		東京都 多摩市立東愛宕中学校	Kasangula Talent School
47	USA アメリカ	岡山県 県立倉敷古城池高等学校	Marlboro High School
48		北海道 市立札幌大通高等学校	Scales Mound Junior High School

2 アートマイル国際協働学習

アートマイルは、海外のパートナー校とインターネットを使って共通のテーマで学び合い、世界に伝えたいメッセージを込めて壁画を共同制作する7ヶ月間の国際協働学習です。

国際協働学習は次の5つの段階を追って進みます



①出会い: 自己紹介(9月)

自己紹介では手書きのカード・パワーポイント・動画等を作成して、相手と1対1でやりとりができる電子フォーラムにアップして共有します。スカイプができると相手との距離が一気に縮まります。スカイプの様子も写真に撮ってフォーラムにアップして協働学習の様子を「見える化」します。「見える化」することによって見通しを持って学習を進めることができます。

②共有: テーマ学習(10月)

テーマについて調べたことや自分たちの考えをまとめてフォーラムで共有し、地域の課題を世界とつなげて考えます。外からの視点でもう一度考えることで学習が深まります。

③融合: 想いを形に(11月)

テーマについて学びを深めたら、双方の想いを合わせて世界に訴えるメッセージを作成します。そのメッセージをどういう絵に表すのか、絵の構図・内容・制作分担を相手と話し合って決めます。

④創造: 壁画制作(12月~2月)

日本側が先に壁画の半分を制作して12月に相手校に送ります。相手校が1月~2月に後の半分を描いて完成させ、鑑賞したら、3月初めに作品を日本の学校に送り返します。

⑤評価: 振り返り(3月)

完成した壁画が届いたら、作品を鑑賞してじっくり達成感を味わいます。最後に、これまでの活動全

体を振り返って自己評価をします。アートマイルをする前と後の意識の変化を自覚することが「自己変容」につながります。

3 成果と課題

アートマイルでは、①異文化を理解する力、②批判的に思考する力、③主体的に考え行動する力、④多様な他者と協働する力、⑤想いを言葉や形にする力を育てることができます。協働学習を通してこれらの力がどのように育ったかを報告書の教師の言葉から検証します。

(1) 生徒の意識の変化と成長

- ・他国の友人から学び取ろうと主体的にかかわり、自分の考えを積極的に他者に表現して、つながりをつくろうとする児童の姿が見られた。
- ・外国のことをもっと知りたいという気持ちから時事ニュースに関心を持つようになった。
- ・当たり前のように感じる「平和」は実は当たり前ではないことに気づき、平和な世界を実現するためには自分たちがこれから考えていかないといけないと思うようになった。
- ・テーマについて相手の考え方との類似点や相違点を見つけながら、お互いの国や地域のことを理解しようとする姿勢が見られた。
- ・途上国の相手にボールを贈ろうと、全校集会で活動を紹介して募金活動をしたり、校外学習に出かけたりしたことは、生徒が自ら提案し、実行した。「知って終わり」ではなく、自分たちで行動を起こすことの大切さやおもしろさに気づくことができた。
- ・環境問題を取り上げる際に、これまでは自国や地球規模での問題に焦点をあてていたが、今回は他国視点で捉えることができ、新たな視点でじっくり環境問題を考えることができた。
- ・SDGs14をテーマにして学ぶことで、世界が抱える課題が同じだということに気づき、その解決策について考えることができた。
- ・自分たちで調べた内容を英語で発表したり、質疑応答をすることができたことで、英語を使った活動に自信を持つことができた。
- ・相手の生徒の夢が「幸せな家庭」というのが多くて驚き、自分たちの生活を見つめ直す機会になった。
- ・相手は自分たちと同じように原子力発電について不安を抱きながら生活していることや、電気の利用

について自分たちにできることを同じように考えていることを知って、相手が身近な存在になった。

・国際的に活躍できる人になりたいなど、今後の生き方や目標をもつことにつながった。

(2) 教師の意識の変化と成長

- ・初めて触れる文化に驚きや感嘆の声を上げる子どもたちと共に新鮮な気持ちで活動に取り組むことができた。これからも新しい物事に挑戦し、学び続けていきたいと思った。
- ・子どもたちが自分自身で考え、学習が進んでいく様子を見て、教員側がレールを敷くことも大切だが、敷き過ぎないようにすることの大切さを感じた。
- ・一部の情報だけを聞いてすべてと思うのではなく、様々な角度から他国のことを学べるように支援していきたいと改めて思った。
- ・文化の違う相手とのコミュニケーションツールとして英語が不可欠であることが改めて分かり、外国語の指導意欲が高まった。
- ・アートマイルプロジェクトは予想以上に生徒、保護者、同僚教員の反響が大きく、また、その効果を実感することができた。

(3) 教師が課題と感じたこと

- ・大きな行事と Skype 交流や日本での交流会が重なり、準備に手間取ったので、計画的に進める必要がある。
- ・テーマ学習において、何を調べて、どのように相手に伝えていくのにかに時間も労力もかかってしまった。ある程度教員主導で道筋を立てないと、調べ学習で終わってしまったり、ネットに書いてある情報だけに頼ってしまったりするので、もう少し深い学びを追求できるようにすることが必要である。
- ・海外の学校と交流するにあたり、今回は今年度以上に他教科との関連(外国語や国語など)を図る必要があると感じる。

4 これからの展望

学習テーマを持続可能な開発目標(SDGs)に関連付けることで、子どもたちは自分たちの問題を世界とつなげて考え、自分たちが生きる未来とつなげて考えるようになります。

来年度は、SDGsからテーマを選んで相手と議論する協働学習に高めることで、世界の仲間と協働して平和で持続可能な社会をつくる次世代育成の活動をさらに前進させたいと考えています。